

# しんめいざら

回 覧

第 141 号  
2017.1.20

## 謹賀新年



今年も宜しく  
お願いいたします

### 定期整備!

一月九日(祝) 昨日の大雨もあがり久しぶりに暖かい朝を迎え、今年最初の整備を子供達も含め二十二人の参加により行いました。昨年植えたチューリップや円形花壇のスイセンが芽吹く中で枯れたコリウスの撤去、落ち葉の収集、雑草取り、施肥、清掃など多くの作業を汗をかきながら進めました。参加者は家族と共に過ごし楽しかったお正月の様子をおしゃべりしながらの作業で、いつも以上の和やかな光景が見られました。今年も元気で毎月の活動に参加しましょう。

### どんど焼き!

一月八日(日) 肌寒い朝となりましたが、公園では恒例の正月松飾りや古いお札に感謝をしながら焼いて今年一年間の無病息災を祈る「どんど焼き」が行われました。今年も子供達による餅つきが行われ、お汁粉やお神酒なども振舞われ、厄除けに玄関に置く焼いた「だいたい」を持ち帰る方も多くみられました。近所付き合いが年々減る傾向にある中で、花の咲いた公園で年中行事を楽しむことは大変有意義であると感じました。



今年もよい年でありますように!

### 豆知識!

『冬たれ』

「冬たれや小鳥のあたる葎畑」蕪村。  
(たれはたれ)  
一年あまり前、春を待つ楽しみにしていたこの欄に書いたことがあります。冬はひたすら春を待つ季節と思いがちです。暖かい春が待ち遠しいのは誰もおなじですが、四季のある日本の生物は冬を越すことで発芽し、開花し、成長するようにできています。冬が過ぎてしまわないうちにこの季節を楽しんでみてはいかがでしょうか。庭の椿にはつがいのメジロが来て、街路や公園の木の根元をみれば、寒い風にも草は緑を増して気の早い野草の花が見られます。葎は、早春賦に「葎は角ぐむ」と歌われたように角のように尖った芽を出します。明るい落葉樹の里山を歩くのは、心が弾みます。



花の少ない季節を彩る水仙!

### 今日の公園!



デザインも華やか!



### お知らせ!

○二月の公園整備は五日(日)です。花壇の整備や施肥、清掃などを行いますのでご参加下さい。

○二月の回収、ピン・缶は二十八日(火)、古紙は二十六日(日)です。町内会の回収活動にご協力下さい。

○高松神明原公園愛護会は現在二十一名の会員により公園の美化活動に取り組んでいます。どなたでも入会が出来ますので楽しい活動にぜひご参加下さい。

連絡先・一三七七五一一 山本まで